

○ 協同労働について

【協同労働とは】

働く意欲のある人々が集い、みんなで出資して経営に参画し、人と地域に役立つ仕事に取り組む労働形態。




○ 広島市では平成26年度から、主に60歳以上の皆さんによる協同労働の仕組みを活用した「起業」（地域課題解決のための事業立ち上げ）を支援しています。

協同労働における広島市の支援

- ① 広島市「協同労働」プラットフォームによる支援
- ② 立ち上げ経費の補助
 - 補助率 1/2（上限 100 万円）
 - 補助金交付要件
 - ・広島市を拠点に活動し、構成員が4名以上で、うち半数が60歳以上であること。
 - ・地域課題の解決に取り組み、地域の活性化につながる事業であること。
 - ・事業の継続に必要な収益が見込まれること。

○ 安芸区畑賀の事例「里山ワッショイ」



■活動内容

- ・耕作放棄地の活用、作物の収穫、栽培体験
- ・農園カフェやマルシェなどの交流の場づくり
- ・大人と子供が自然とふれあうイベント
- ・山林を活用したプレーパーク

■構成員 / 24人

安芸区畑賀 **協同労働「里山ワッショイ」**